R&Dフェーズ｜研究　**実用化時期**｜FY27-

Mehr Licht!
More Photonics for Intelligence

#E05

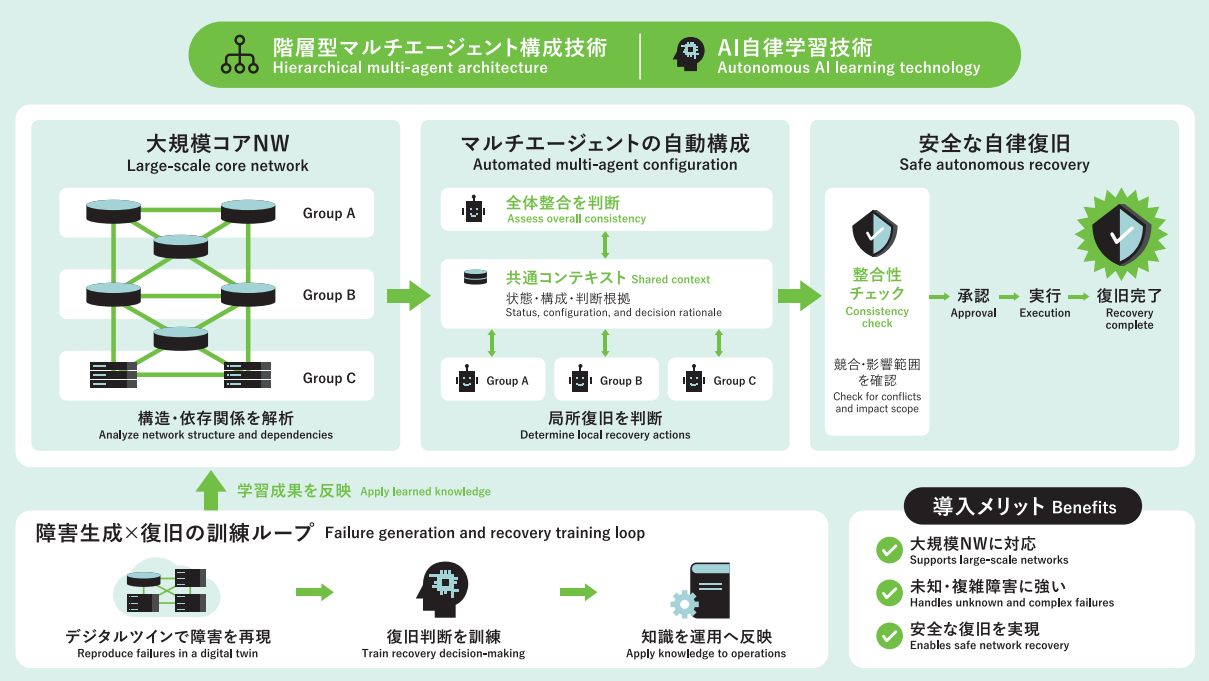
#業務効率化#安心・安全#レジリエンス

自律学習型NW障害復旧エージェント

AIエージェントが連携し、大規模なネットワーク障害を自律的に復旧します

技術課題・ゴール

通信やデータセンタを支えるネットワークの大規模化に伴い、障害時の迅速な復旧が求められています。従来の単一エージェント構成では、把握すべきNW構成や機器情報が増大し、一度に扱える情報量の限界を超え、原因特定の精度や速度が低下していました。複数のAIエージェントが連携して復旧作業まで自律実行し、未知障害への対処能力も事前に獲得することで、サービス停止時間と保守運用負荷の削減をめざします。



技術ポイント

要素技術

・装置を自動でグループ化し、専門エージェントを連携させる階層型マルチエージェント構成技術
・疑似障害の生成と復旧訓練を繰り返し、未知障害への対処能力を事前獲得するAI自律学習技術

市中技術差異点

・単一エージェント構成と異なり、複数エージェントの協調により数十台規模の基盤を復旧
・分析や手順提示に留まらず、復旧コマンドの承認を経てネットワークの復旧行動まで自動実行

適用ビジネス/ユースケース

情報技術

通信事業者のNW運用において、複数のAIエージェントが装置情報を収集し、障害箇所の切り分けから復旧までを自律実行します。既存NGN網だけでなく、データセンタ間NWやAPNなど、今後導入が進むNWの未知障害に対しても自律復旧を実現し、サービス停止時間と保守運用者の負荷を削減します。

出展組織
NTT株式会社 ネットワークサービスシステム研究所